

2009年7月22日

都心部活性化特別委員会の始動に際して

開港 150 周年を一つの節目として、その後の将来を考察する様々な検討作業が市や議会、産業経済界など多方面で始まっています。

なかでも、この「都心部活性化特別委員会」は、市の税収拡大と財政の健全化を見据え、横浜市の発展と成長をリードする中核的存在として、まさに象徴的なプロジェクト開発を手がける重要な任務を担うこととなります。

すでに議員提案としての多彩なプロジェクトがリストアップされていると聞いています。しかし、一言で「税収拡大と財政の健全化」と申しても、先行きが見えない世界同時経済不況を背景にして、しばらくは税収も財政も右肩上がりに好転する材料が見つかりません。

そこで、この委員会の設置主旨を全うするには、我々のもとに民間の知恵と活力を導入して、“市民と一体”ですすめるプロジェクトの開発にも積極的に取り込んでいくべきだと考えています。

その意味で、我々の考えに最も近い提案をいただいているのは、“ヨコハマ・カジノ構想”と“ヨコハマ・グランプリ構想”です。

“カジノ”は、国の法案が立法化されたら、どの自治体よりも一早く、この地に「カジノ」をオープンしようと言うもの…、“グランプリ”は、わが国で初めての公道自動車レースをみなとみらい地

区周辺で開催しようと言うものです。いずれも、すべての文明開化の先鞭を担った” 横浜らしく…横浜ならではの…” にふさわしい企画であり、私は海外視察も含めて、提案した彼らと実現への夢を語り合ってきました。

この提案をした二つのグループは、市の活性化という共通の目的で同調して、これからは一つのグループとして行動して行くと聞いています。

この二つのプロジェクトが実現すると

- ①市の税収拡大と財政の健全化が実現でき、
- ②市民のための医療、教育、福祉、保健、防災・防犯の充実化に加え、
- ③観光と周辺産業の振興による
- ④新しい雇用の創出を可能にし、
- ⑤経済の活性化、周辺地域への波及効果を通して、
- ⑥市民への多彩な特典を用意し、ゆとりと潤いのある生活を推進、その結果
- ⑦「安全で安心、希望にあふれる” 横浜市” 」を築くという大きな目標を達成することができます。

もちろん、” カジノ” は、現在 14 兆円以上と推測される裏カジノやネットカジノを駆逐して、健全なアミューズメントとして社会に支持されます。現在カジノによる繁栄が進むマカオでは、一日 7 億円の税収で、学校や病院が無料となり、市民税撤廃などの特典を実

施しています。

一方、“グランプリ”は、コンセプトに「エコ&スピード」を掲げ、単に日本で初めて市街地コースでの自動車レースを開催するだけでなく、地球温暖化防止や新世代の技術やエネルギーの開発に寄与できる、世界で初めての”ハイテク自動車の祭典”として全世界から注目されることでしょう。すでに海外から FIA(国際自動車連盟)の関係者などレースの専門家が、みなとみらい地区の視察に訪れ、世界有数の市街地コースと絶賛しています。当然、全世界 168 国・3 億世帯へのテレビ中継で、レースの様子とともに美しい横浜の風景を見ていただき、海外からの観光客の増大もさらに期待できます。

このようにバラ色の夢が広がる、カジノとグランプリの企画提案ですが、実現のためには行政や警察、民意など乗り切らねばならない高い壁があるのも承知しています。

この特別委員会で、カジノとグランプリについて、具体的なプランを聴聞され、慎重かつ十分に審議されて賛同をいただき、民間活力の導入による新たな活性化資源として活用できる礎が築かれることを願うところです。

以上

ヨコハマカジノの導入について、

将来立法化される、カジノ法案に対して各自治体では早くから活発に研究活動がなされています。

横浜市においても一日も早くカジノ構想を立ち上げ法案成立後はヨコハマカジノが速やかに実現されることが必要であると思料いたします。

ーヨコハマにカジノがオープンしたらー

- ① 税収拡大と市財政の健全化に寄与する。
- ② 新しい雇用の創出。
- ③ 医療、教育、福祉の充実に貢献する。
- ④ 観光産業の振興につながる。

* カジノは観光産業を刺激し観光産業の発展は、カジノ客の増加につながる。

- ⑤ 経済の活性化および周辺地域への波及効果。
- ⑥ 市民に潤いを持たせ、ゆとりある生活を推進する。
- ⑦ 健全なアミューズメントの導入による裏カジノ、オンライン、ネットカジノの駆逐。

* 裏カジノは年間4兆円以上。

* オンライン、ネットカジノは10兆円。

アジアにおけるカジノ情報

—マカオ—

2004年5月 サンズ・マカオ、オープン

資金 2,600億円

総面積 21,000㎡ (東京ドームの半分)

入場者 50万人 2ヶ月後100万人以上

開業8ヶ月で初期投資すべて回収。

2004年度、売り上げ 5700億

2005年度、売り上げ 5400億 (ラスベガス)

2007年度、税収 (日/約7億) 学校、病院、市民税無料。

—韓国—

ソウル、ウォーカーヒル 日本人客68%

濟州島、 日本人客90%

—シンガポール—

2009年末、カジノオープン

オープンに関し、雇用35,000人

—ヨコハマ、収益予想—

入場者	売上げ	税収	市税収	管理経費	利益	経済波及
-----	-----	----	-----	------	----	------

109万人	545億	136億	81億	245億	81億	1360億
-------	------	------	-----	------	-----	-------

雇用 3,500~4,500名